

働き方再考(第24回)


開業・移転のタイミングにおすすめのDX

2024.12.26



企業にはさまざまなステージがある。成長ステージとしてよく言われるのが、「創業期」「成長期」「安定・拡大期」「衰退・再成長期」といった4段階だ。スタートアップだけでなく老舗企業であっても、継続するビジネスの中でこれらのステージのどこかに位置する。安定・拡大期には気づかないで当たり前に行っていたことが、衰退・再成長期になるとビジネスの阻害要因になったり、その課題解決が次のステップへのヒントになったりすることもある。ステージによって、さまざまな要因が絡み合っ

てビジネスは成長したり衰退したりするわけだ。



**『法人向け光回線』をご検討の方に
おすすめ資料をご紹介します！**

資料ダウンロードはこちら >

企業の開業・移転には多くの課題、これを業務改革の好機と捉える新発想

そうした要因の1つにITやデジタルの活用がある。若い人たちによるスタートアップならば、現代の先端のITやデジタルを使いこなすことが当たり前で、クラウドサービスやインターネット、スマートフォンやパソコンを駆使して場所を問わずにビジネスを推進しているだろう。しかし、安定してビジネスを続けてきた歴史を持つ企業では、過去のパソコンやインターネットの利用で歩みが止まっているかもしれない。最近のシステムだと思っていたら、10年、20年が経過していることもあるだろう。そんな中で、開業や移転といった転機が訪れることもある。

ビジネスの見直しで拠点を移転することもあれば、事業環境の変化に伴って新しく開業するケースもある。そうした物理的な変化には、物品整理やネット環境の構築、システムの選定など、多くの作業が伴う。これを苦勞と考えるか、業務の見直しとDX化のチャンスと捉えるかは、経営者次第だ。

DXにはネットワークや電話の最適化、セキュリティ対策など多様な切り口がある… 続きを読む